

保安レベルの維持向上への取組み (優良販売業者編)



岡安産業株式会社 代表取締役社長

岡安 啓右

1 はじめに

当社は、高圧ガス溶接材料の販売のみならず、三菱電機(株)の代理店として工業用電機品の販売を行っている。創業以来、鉄鋼、化学、エレクトロニクス、自動車、建設、食品などの多種多様な産業分野を支えるとともに、新たに未踏の分野へもチャレンジしていきたいと考え電気分野への挑戦を行った。現在、本社分室ならびに船橋営業所、千葉営業所、結城営業所、そして三菱営業部を本社分室内に設け事業を展開している。

創業から80余年にわたり取引いただいた顧客を始め取引先各位に深謝するとともに、今後とも3営業所を要の拠点とし、顧客の発展に貢献するよう日夜努力していく。

2 会社沿革

- 1916年 創業者岡安弥寿雄が墨田区亀沢町にて溶接業を営む
- 1935年 日本酸素(株)特約代理店として溶材商「丸善商会」を創業
- 1950年 岡安溶材合資会社に改称
- 1951年 江東区亀戸へ移転
- 1962年 岡安産業(株)へ組織変更
- 1965年 亀戸7丁目に本社社屋を新築

- 1967年 船橋営業所を開設
- 1968年 亀戸6丁目に岡安ビル竣工、ガス熔断工場として船橋工場を新築
- 1972年 千葉営業所を開設
- 1974年 結城営業所を開設
- 1976年 本社機構を船橋に移転
- 1993年 埼玉営業所を開設
- 2002年 埼玉営業所を江東営業所に移管統合
- 2010年 江東営業所を船橋営業所に移管統合
- 2015年 創業80周年

3 表彰履歴

- 2002年 千葉県高圧ガス流通保安協会会長表彰(優良事業所)
- 2012年 千葉県知事表彰(優良事業所)
- 2019年 高圧ガス保安協会会長表彰(優良販売業者)

4 保安に対する考え方・保安活動

当社では、高圧ガス溶接材料の供給だけでなく、安全まで含めトータルで顧客に提供するという経営理念のもと事業を展開している。顧客を取り巻く商環境が時代の変化とと

もに大きく変わる中、当社では部門長を中心に社員一人ひとりがこれまで以上に自発的に仕事に取組む組織づくりを行っている。社内体制を強化し、顧客の人手不足やその他ニーズに対応し積極的な営業を展開するとともに、保安強化のための社内教育の徹底を図っている。

日常業務においては、担当者が毎日、日常点検を行い所長が管理を行う。また毎月、責任者会議を開催し年間の保安計画に対する実行の有無をチェックしている。さらに毎年5月と11月には、顧客のガス設備の点検を行うとともに、5月の大型連休前に周知文書を配布、夏季休暇・年末年始の休暇のガス・設備のチェックをし自主保安の徹底を図っている。

ガスメーカー担当者を講師に招き、年に3回ほど社員向け保安講習会を行うとともに、顧客を対象とした講習会を年に2回ほど実施しており、今後も顧客と一体になって事故や災害を未然に防止していく方針である。

さらに大陽日酸(株)独自の産業ガス容器管理システム「SuperCyliUS(スーパーシリウス)」を導入し、従来、紙ベースであった発注書や

納品書、請求書などを、ネットワーク経由により電子的に交換することで、業務の効率化とヒューマンエラーをはじめとした事故の防止に取組み、顧客サービスを図っている。

5 今後の抱負

昨年9月・10月の台風15号や19号による被害は甚大なものがあった。特に千葉県は広域で長期間にわたり停電が続くなど、経済活動だけでなく日時生活に多大な影響があった。台風をはじめとした自然災害は今後も増加することが予想されており、自然災害や防災への取組みを強化していかなければならない。その一環としてBCP(事業継続計画)対策を行い、事業継続と早期復興を行いとともに、官民が一体となった取組みがますます重要となってくる。

当社では、社内における保安体制の強化を図るとともに、今後とも千葉県高圧ガス流通保安協会における協会活動に積極的に参加し、高圧ガスの消費者が安心して事業に邁進できるよう保安業務の重要性を周知徹底し、安全確保に全力で取り組んでいく。

岡安啓右(おかやす ひろみち)